

# 若者ライフデザインに関する調査研究事業報告

市町村における若者の効果的な定着率向上につながる方策を調査研究することにより、市町村の少子化対策の一助とするための「若者ライフデザインに関する調査研究事業」を実施して3年目になります。

本年度はモニター市町村として3団体で実施をしますが、本号では、すでに事業を終えた2団体の概要をご紹介します。

## 熊本県（2市：菊池市、山鹿市）

### 若者ライフデザインセミナー

2017年5月12日（金）・13日（土）

・現地の男性が有志で集まり、地域の魅力を改めて考え、都市圏の独身女性に魅力を伝えられるようになるワークショップを行った。



2017年6月7日（水）

#### ■ 首都圏の女性を対象にPRイベントを開催

菊池市、山鹿市の旬の食材を使用し、郷土料理「いきなり団子」などを楽しく調理・美味しくいただく調理の体験イベントを行った。当日は、首都圏女性に対して、地方暮らしも今後の人生の選択の一つであることを考えるプログラムとして、菊池市にUターンした女性ゲストの体験トークを始め、くまもと暮らしの魅力を知るセミナー、地方暮らしのライフデザインを考えるライフプラン講座「自分の未来を考えよう」を実施した。



2017年6月18日（日）

#### ■ 菊池市・山鹿市の独身男性を対象にライフデザインセミナーを開催

・ライフプラン講座  
「知っておきたい自分の未来とライフプラン」  
ライフプランの必要性、家庭経済設計、  
ライフプラン計画表  
・結婚力アップ講座  
「ライフデザインについて、大切にしたい！" 婚活の心構え"」  
なぜ起きる？ どう防ぐ？ 男女の「すれ違い」  
第一印象で選ばれる男性になろう、できる自分へ！ ワークで実践してみよう！



### 体験型交流ツアー

2017年8月5日（土）～6日（日）

■ 参加者 首都圏の女性：19人  
現地の男性：20人

1日目は、研修施設リバーサイドパークにて自己紹介を行い、夕食のバーベキューを囲みながら自然な交流が促された。菊池夏祭りを見学し、都市圏の女性陣は「白龍演舞」の迫力に圧倒され、地元の熱気や盛り上がりを感じた。しかしながら、2日目は台風5号の接近により当初予定していたイデベンチャー（用水路下り）の中止など行程の変更や調整を行ったが、その分十分な交流ができたことにより11組のカップルが誕生した。結婚を視野にいた交際のサポートを現在行っている。



#### 【交流ツアー参加者の声】

☆色々な方と知り合えて、色んなきっかけで今回のツアーに参加されていることが知れて、考え方が広がった。菊池は、知らない土地から少し身近なまじになった（38歳女性）

☆元々Uターンを考えているため参加した（31歳女性）

☆台風によりツアーイベントがキャンセルとなり残念でしたが、参加者、スタッフ共に盛り上げようとして下さったので、楽しい思い出となった（35歳女性）

☆もう若くないので相手の方のほうが年下であることが多くなり、なかなかこっちから積極的に出来ない（38歳女性）

★今後の人生をよりよいものにしたいと思った（32歳男性）

★自分がイメージしている通りに行動することができた（40歳男性）

★花火が中止になったが、その時間を逆に有効に使えた（31歳男性）

★地域性とイベントの趣旨がしっかり考慮されていて、よいツアーだったと思う（31歳男性）

#### 【自治体担当者の声】

男性参加者は、事前のPR動画作成やライフプラン講座の受講により、自分の強みや地元の魅力に気づき1泊2日のツアーに自信を持って参加いただくことができた。当日も、スタッフのきめ細やかな対応により、多くのカップルが誕生。ツアー後も、個別面談や電話相談など、それぞれに合うアフターフォローを継続して実施いただいていることに感謝している（菊池市職員）

独身者が将来を見通し、自分自身を見つめ直しながらライフプランを立てておくことで、異性に自分の魅力や夢などを自信を持ってアピールできる、とてもいいきっかけになっていたと思う。今回のイベントを機にカップル成立した男女や参加者から嬉しい報告（都市部からの移住・結婚・出産等）が続くことを心から期待している（山鹿市職員）

#### 【ツアーに同行した講師のコメント】

地元の男性参加者、菊池市・山鹿市の職員の皆さまが一丸となって、本プログラムを「最高のものにしてよう」と取り組まれている熱意が強く感じられた。女性陣は素直な姿勢で自分を成長させるためのよい機会と考え、事前セミナーで学んだことを活かし、その努力の結果が出たものとなった。カップルになった方の本気度も高く、成婚に向けて引き続きサポートをしていきたい。